

## 各回の研修終了後の当日アンケート結果

### 第1回・神奈川

- ・開催日：2017年10月25日（水）
- ・出席者：34名
- ・講演：「女性リーダーに期待すること」 横浜市長 林 文子 氏
- ・講義：「法的役割と責任・リスクマネジメント」  
鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子 氏

#### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	18	53%	12	55%	6	50%
良かった	13	38%	9	41%	4	33%
普通	3	9%	1	5%	2	17%
あまり良くなかった						
良くなかった						
	34	100%	22	100%	12	100%

#### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	9	26%	6	27%	3	25%
理解できた	21	62%	13	59%	8	67%
どちらともいえない	3	9%	2	9%	1	8%
あまり理解できなかった	1	3%	1	5%		
理解できなかった						
	34	100%	22	100%	12	100%

#### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験からくるアドバイスは金にも勝るものであった。第一線で活躍された60代から70代の女性の言葉は重みが全く違った。自分の至らなさを実感し、身を引き締めようと気持ちを切り替えることができた。</li> <li>・共感できることが多々あり、制度がなかった時代を生き抜いてきた市長の講話に説得力があった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勇気を持つことが出来た。苦勞を乗り越えられた方の話は説得力がある。自ら決定したことに対して、全力を注げば成功するという話がよかった。</li> <li>・お話にあった「忍耐」「愛」は、職場や人生において、今の私に必要なことであり感動した。</li> <li>・女性が社会で活躍するには覚悟が必要と思った。自分を律していかなければならないと、改めて感じる事ができた。</li> </ul>

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に「取締役ガイドブック」に目を通していたのもあり、俯瞰的に概要をつかむことができた。個々には研修を受けたり自分で学ぶこともあったが、全体を通して話を聞いてよかった。</li> <li>・自分にとっては慣れない分野で難しい内容であったが、ポイントが分かりやすく整理されていて、初心者でも何とかついていけた。</li> <li>・初めての内容だったこともあり、内容も盛り沢山に感じた。途中のケーススタディでは、グループの方々の知識や意見を伺うことができ、自分だけでは考えられない視点について対話ができ、とてもよかった。</li> <li>・裁判事例は、問題意識を刺激し理解を助けるのに効果的であった。</li> <li>・会社法について学ぼうと思った。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業柄、勉強している内容であったが、全般的な復習の機会になってよかった。</li> <li>・公認会計士試験を受験した時代とは変わっていることも多く、必要なことはきちんと学び直さないといけないと再認識した。</li> <li>・内容に対して2時間では短すぎると思った。事例も含め、それぞれについてもう少し詳しい説明が聞きたかった。</li> <li>・現行会社法での会社の機関や内部統制など、短い時間でエッセンスをうまくまとめていただいていたと思う。</li> <li>・役員というものを法的視点で体系的に学ぶことはあまりないが、リスクマネジメントは今後ますます重要になるものであり、勉強になった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演、講義とバランスよく時間配分され、短い時間だが充実した研修内容だった。</li> <li>・初回に懇親会をし、全員の所属、名前を共有したのはとてもよかった。</li> <li>・今回はあまりメンバーで議論するような時間がなかったが、今後そのような機会を通じて、よりネットワークを深めることができるのではと楽しみにしている。</li> <li>・講義の中でグループ討議の時間があつたが、話し合うことで理解が深まったと思う。</li> <li>・ボリュームの割に時間が短かった。交流タイム等、もう少し欲しかった。</li> <li>・期待していたより中身の濃いものであつた。次回以降も楽しみにしている。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段接することの少ない、他業種で活躍されている女性の方にお会いできたことは、新鮮であり刺激となった。懇親会の時間が短いのが残念であったが、次回以降につながる機会となった。</li> <li>・役員という場合、周囲は「社外役員」が多いため、そのようにとらえていたが、組織の中で昇進するという形がスタンダードなのかもしれないと改めて感じた。</li> </ul>

## 第1回・京都

- ・開催日：2017年10月26日（木）
- ・出席者：29名
- ・講演：「これからの取締役求められるもの」  
G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏
- ・講義：「法的役割と責任・リスクマネジメント」  
鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	7	24%	4	29%	3	20%
良かった	20	69%	10	71%	10	67%
普通	2	7%			2	13%
あまり良くなかった						
良くなかった						
	29	100%	14	100%	15	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	10	34%	4	29%	6	40%
理解できた	15	52%	6	43%	9	60%
どちらともいえない	2	7%	2	14%		
あまり理解できなかった	2	7%	2	14%		
理解できなかった						
	29	100%	14	100%	15	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本と米国の違いも含め、社外取締役の重要性がよく理解できた。ダイバーシティにつながる「性別、国籍、年齢、宗教等は個性である」という考え方は大変参考になった。</li> <li>・取締役とは、という視点でお話を伺い、目標設定の具体化のために大変役立った。</li> <li>・「外柔内剛」という言葉がご自身からにじみでているような語り口で、私も心がけたいと思った。</li> <li>・実際に社内・社外取締役として経験したことをもとに、心構えや注意点などを詳細にお話しただけだったので、とてもよかった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社外から役員になることの意味、日米の違い等、具体的なお話でストンと落ちた感じがした。沢山の元気をいただき、スタートに相応しい人選だと感じた。</li> <li>・今も現役の社外取締役である講演者のお話は、実体験から導き出された結論で、共感するところがあった。</li> <li>・記憶に残る素敵な言葉が投げかけられ、心に刻み込まれた。</li> </ul>

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しい法律用語を羅列するのではなく、かみ砕いてお話しいただいたこと、また、事例等を交えていただいたことで、大変わかりやすかった。</li> <li>・実体験に基づく講演者の話が続く講義だったので頭に入りやすかった。</li> <li>・体系立てて整理された構成だった。法務にうとい技術屋にも理解しやすかった。</li> <li>・普段馴染みがないが、将来的には必ず必要になりそうだと危機感を感じている内容だった。参考図書を提示いただいたこともありがたい。</li> <li>・会社法における取締役会、リスクマネジメントの位置づけ等、業務運営で断片的に理解していたものが体系的に把握できた。</li> <li>・前もって参考図書で軽く予習をしていたので、抵抗感なく聞くことができた。本では理解できなかったことの理解が深まった。</li> <li>・まさに今会社で経験不足から学びたかった事柄を伺うことができた。ただ、時間的に内容が詰め込まれ過ぎていて、もう少しじっくりと学びたかった。</li> <li>・私の不安材料の一つであった、役員の役割、役員の責任についてであったので、自分に置き換えて考えられた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テンポよく簡潔にわかりやすく講義いただいた。実務では「取締役」に触れることがよくあるが、改めて勉強させていただいた。</li> <li>・取締役の責任の基礎的な講義であったが、知識の再確認が出来てよかった。また、ケーススタディで皆さんの考えもわかり、有意義な講義だと思った。</li> <li>・自分で勉強するためのきっかけとなる材料を大量に提供していただいた。活かしていくのは自分次第なので、継続的に勉強していくことが必要であると痛感した。</li> <li>・短い時間で内容が盛り沢山で、講師の先生は大変だったと思った。グループで話し合う時間を設けてあり、受動的ではなく主体的に関わることができた。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、講演のレベルが高く、内容が充実していた。</li> <li>・経営者の立場で具体的に何をすべきか、経験談と法律という、実務と理論の両面からの項目は適切な構成であった。参加者も企業だけでなく、法曹界、監査監督界など様々な専門家がおられたことで、刺激を受けた。</li> <li>・講演・講義の内容もよかったが、各テーブルに分かれて座ることで、初めての方とも馴染むことができた。これから一緒に！という気持ちが強くなった。</li> <li>・女性リーダーでこれから役員を目指す方々との接点が今までなかったので、これからの研修を通じて、様々な共通項を見出し、自分の方向性に役立てることができるのではと、非常に楽しみに感じている。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密度の濃い研修で4時間があっという間であった。時間配分もよかったと思う。</li> <li>・異業種の女性リーダーの方々が一堂に会する機会にはなかなか巡り合えず、よい刺激をもらった。</li> <li>・交流会では様々な職場で活躍されている方と名刺交換でき、充実した時間であった。</li> <li>・社外役員のイメージが具体的につかめてきた。京都という地域性の中で、女性のネットワークを作れば、京都全体の活性化につながると思う。</li> </ul>

## 第2回・神奈川

- ・開催日：2017年11月13日（月）
- ・出席者：34名
- ・講演：「輝く会社は女性で決まる」 株式会社アイネット 取締役会長 池田 典義 氏
- ・講義：「コーポレート・ガバナンス」  
青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科教授 北川 哲雄 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	19	56%	15	65%	4	36%
良かった	9	26%	5	22%	4	36%
普通	5	15%	3	13%	2	18%
あまり良くなかった	1	3%			1	9%
良くなかった						
	34	100%	23	100%	11	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	14	41%	8	35%	6	55%
理解できた	16	47%	12	52%	4	36%
どちらともいえない	2	6%	1	4%	1	9%
あまり理解できなかった	2	6%	2	9%		
理解できなかった						
	34	100%	23	100%	11	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演者の事業観、経営哲学に刺激を受けた。</li> <li>・周りの人から信頼される方、頼りにされる方はどういう資質を備えているものなのかについて、考える機会となった。</li> <li>・会長のビジネスにかける思いや、女性が活躍することへの期待を直接言葉で聞くことができ、今後の参考となるヒントが多くあった。</li> <li>・会社創業者の熱い思いを伺えたことは、貴重な経験であった。</li> <li>・常にまず相手のことを考えるということを伺い、物事の原点に戻った気がした。</li> <li>・とても温かみある、かつ力強いお話で、自信と信念を持って徹底的に！というメッセージがストレートに伝わってきた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の立場から、女性が働くことへのスタイルを示していただけた。</li> <li>・一代で東証一部上場を成し遂げた実績をお持ちの講演者の話は、大変説得力があった。社会で成功し貢献される方が大事にされていることや実行されていることを知ることができ、勉強になった。</li> <li>・女性活用に積極的に取り組んで来られた興味深いお話を伺うことができよかったが、講演者と同世代の男性経営者で同じような感覚を持ち合わせている方は稀少だと改めて感じた。</li> </ul>

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ESG投資など何かと話題になるコーポレート・ガバナンスについて、改めて系統だった話を伺い、とても勉強になった。</li> <li>・コーポレート・ガバナンスとは何か。「守り」だけでなく「攻め」もあること。その文脈と世界経済の中で、企業が世界競争の中で生き残るために、働き方改革やダイバーシティ、社会貢献、環境貢献がなぜ必要なのか、説得力があり、納得できた。</li> <li>・国際基準での企業運営が求められる中、取締役（特に社外）のミッションは非常に重大であることがよく分かった。講義は「べき論」に終始することなく、日本の企業に馴染みにくい理由や課題として問題提起していただけたので、より身近な内容として理解することが出来た。</li> <li>・あらかじめ本を読んでおいたので、講義と相まってよく理解することができた。</li> <li>・講義の内容に基づき、最後のグループワークの時間を取っていただき、内容の理解が深まった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本におけるコーポレート・ガバナンスの現状と世界水準との違いを改めて実感するとともに、危機感をもった。インベストメント・チェーンによって、どこかで誰もが影響を受ける、利益を享受する、損害を被る。企業内外を問わず、自分が置かれた責任だけでなく、広い視点での考え方が必要だと思った。</li> <li>・改めて事例を交えて体系立ててお話しいただいたことで理解が深まった。世界の流れに乗れるかどうか、日本企業の正念場だと感じた。</li> <li>・会計士の勉強をしていた時代とは、情報開示や取締役・監査役に期待される役割が大きく変わっていることを改めて認識できた。また、そうはいつでも欧米と比べると、まだ日本的経営の体質から抜けきっていない企業も多いことを認識した。</li> <li>・世界基準で物を見ることの大切さを改めて考えさせられた。グループディスカッションでも、日本企業の管理職、会計士、外資系経験者、経営者等様々な視点から語られる話に学びがあった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性のみの柔らかな空気感、安心感が会場にあり、講義に集中できる。</li> <li>・初回到に短時間でも全員自己紹介をしたことで、2回目はすぐに打ち解けられた。</li> <li>・毎回、組み合わせを変えた座席は、多くの参加者と交流ができてよい。</li> <li>・限られた時間の中にグループ討議ができたのはよかった。単に講義受講形式で名刺交換だけでは、人脈づくりが難しい。今回のように討議できる時間があることで、コミュニケーションが生まれる。</li> <li>・講演と座学それぞれの内容に興味があったので、とてもよかった。また、時間のバランスもよかったと思う。</li> <li>・講師の方との名刺交換、個別の意見交換もでき、受講人数が丁度よいと感じた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演していただいたお二人から、グローバルな観点を経営には欠かせない点であることを学ぶことができ、大変勉強になった。</li> <li>・一緒に成長するという意味と、今後もっと若い方たちにつなげて行くという観点から、他の参加者の抱えている課題を共有できる機会があると勉強になると思う。</li> <li>・外部取締役の現状と今後の展望について、更にお話を聞きたかった。</li> </ul>

## 第2回・京都

- ・開催日：2017年11月16日（木）
- ・出席者：29名
- ・講演：「経営者に求められるもの」 株式会社IHI 顧問 塚原 一男 氏
- ・講義：「コーポレート・ガバナンス」  
青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科教授 北川 哲雄 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	9	33%	1	8%	8	53%
良かった	14	52%	10	83%	4	27%
普通	4	15%	1	8%	3	20%
あまり良くなかった						
良くなかった						
	27	100%	12	100%	15	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	7	26%	1	8%	6	40%
理解できた	14	52%	7	58%	7	47%
どちらともいえない	5	19%	4	33%	1	7%
あまり理解できなかった						
理解できなかった	1	4%			1	7%
	27	100%	12	100%	15	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性の方の講演は、女性限定な目線ではなく、より“経営者とは”という目線なので逆によかった。心に刻みたいキーワードが沢山あった。</li> <li>・明るく軽快に語られた講演者の座右の銘は「壺中有天（こちゅうてんあり）」。極度の楽天主家ということであったが、これも経営者に求められる大事な要素ではないかと感じた。</li> <li>・経営者としての哲学が凝縮されていて、学ぶべきことが沢山あった。</li> <li>・「経営者に求められるもの」について、ご自身の経験談を交えて講演してくださったので、とてもためになった。素晴らしい経営者を目指して、自分に足りないものを身につけていきたいと思う。</li> <li>・実際に企業経営に携わられたからでこそそのコメントは、貴重なものだと感じた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者に必要なものをポイントを絞ってお話いただき、すべてが頭に残る内容であった。ご自身の見解もはっきりしておられるので、とてもわかりやすかった。素晴らしいリーダーと良いリーダーの違いや、カーネギーの言葉は、特に印象に残った。</li> <li>・実務経験豊富な方から経営のエッセンスを教えていただき、目から鱗というようなお話ばかりで、企業の実態について知識を深めることができた。</li> <li>・歴史・文学・漢詩などいろいろな要素と経営学を結びつけながら、ご経験に基</li> </ul>

	<p>づいてお話をされたので、説得力があり、聞き入った。経営層を歴任されている方は、数字だけではなく、ご自分が学んでこられた歴史・文学等から事柄を大局的に捉えられており、素晴らしいご講演に感謝するとともに、自分も数字だけではなく多方面にアンテナを張らなければと改めて思った。</p>
--	---

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外でのコーポレート・ガバナンスに対するスタンス、取組状況がわかった。</li> <li>・ガバナンスについてかみ砕いて説明していただき、理解しやすかった。</li> <li>・参考図書を読んでいたものの理解不足の部分が多かったが、現在の課題など理解できてよかった。社外取締役による企業統治ができていない部分は理解できたが、社内取締役であればどう携わっていけばよいのか、もう少し知りたかった。</li> <li>・コーポレート・ガバナンスに対する知識が乏しかったので、今回の講義でかなり理解を深めることができた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近のトピックや海外の事例等具体的な内容を交えて、重要なことを時間の中でピックアップして教えていただいたと思う。体系的にまたグローバルに説明いただき、頭の中で整理ができた。</li> <li>・中小企業を相手に仕事をしているため、企業のあるべき姿を勉強することがとても新鮮であった。</li> <li>・大学教授としてのアカデミックな整理と、元金融マンとしての実体験を、多くのエピソードとともにお話いただき、役に立った。グループワークの時間をとっていただいたので、交流もできて大変よかった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に取締役を経験してきた人からの経験談は、具体的な話が聞けるため、今後の自分のアクションにつなげやすいと思う。</li> <li>・経営のあり方を再度整理するための情報を沢山いただけた。</li> <li>・ガバナンスの講義中にグループ討議の時間があり、皆さんと意見交換をすることで、他社の取組状況もわかりよかった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営という切り口でも、前半は、実際に企業で副社長まで歴任された、先生のご経験に基づいた説得力のある講演、後半は、ビジネススクールらしい将来的、国際的にあるべき経営スタイルという視点でのアカデミックな講義という二本柱で、しっかり理解しながら聞くことができた。</li> <li>・短い時間の中で、実務と理論の両方ともお話を聞いてよかった。</li> <li>・実践的な会計等の講義もあった方がよいのではないかと思ったが、今回の研修を踏まえると、会計等の知識は自分で勉強し、より大きな視点で、経営学等を今回のように学ぶのがよいようにも思った。</li> <li>・前回と異なるメンバーでのグループであり、前回交流できなかった方ともお話しできてよかった。</li> </ul>

## 第3回・神奈川

- ・開催日：2017年12月12日（火）
- ・出席者：30名
- ・講演：「キリングループの多様性推進とキャリア形成について」  
キリンビール株式会社 執行役員横浜工場長 神崎 夕紀 氏
- ・講義：「技術・産業のメガトレンド、イノベーションをおこす経営」  
国立大学法人滋賀医科大学 研究統括本部医学研究監理室室長  
バイオメディカル・イノベーションセンター特任教授 小笠原 敦 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	15	58%	11	58%	4	57%
良かった	10	38%	7	37%	3	43%
普通						
あまり良くなかった	1	4%	1	5%		
良くなかった						
	26	100%	19	100%	7	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	12	46%	7	37%	5	71%
理解できた	13	50%	11	58%	2	29%
どちらともいえない	1	4%	1	5%		
あまり理解できなかった						
理解できなかった						
	26	100%	19	100%	7	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「女性が働くメリットは何ですか？」という企業は成り行かなくなる、転職しないとキャリアは築けないのかなど、共感できた。男社会の中で働いていると当たり前になっていたことを、当たり前のままにはいけないと感じた。</li> <li>・今まで培ってきた経験、お考えなど同調できるものが多かった。男社会の中で数少ない女性管理職が苦勞しているのは、自分だけではないと心強くも感じる。</li> <li>・女性という立場で本当に苦勞されたところを話していただき、実体験に重なる場所もあれば、このような苦勞もあるのだと気づかされた。</li> <li>・自分が上に立たないと皆で頑張ったことを実現できない、と思われた志の高さに感動した。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同世代の女性として課せられたタスクに対する取組について、目標となる話であった。企業としての具体的な取組についても参考になった。</li> <li>・民間企業の状況が理解できた。</li> <li>・自分自身は国家資格のためあまり仕事で男女差を感じないつもりでいたが、会社組織の中では、大きな壁があっご苦勞されたのがよくわかった。今後、女性が役員になっている会社とそうでない会社は、会社業績にも影響があるので</li> </ul>

	<p>はないかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・へこたれない心で頑張られたという言葉に、苦勞されたことがわかった。一方、仕事を楽しまれていることも感じた。キャリアを築くには仕事に邁進し、一皮むける体験が必要と言われるが、まさにそれを体現されて役員になられた素晴らしいロールモデルである。様々なロールモデルがあることが多くの女性の参考や励みになると思う。</li> </ul>
--	---

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者という立場では、先を見通す目が必要だということがわかった。世界情勢や技術のトレンドなど、広い視野を持っていないと10年先を見据えた舵取りは困難であり、めまぐるしく技術が進化する現代では難しいことも実感できた。</li> <li>・イノベーションが身近に感じられた。役割として、次のサービスを考えること、生み出すことをしないといけないと思った。</li> <li>・世界的に、産業やビジネスがどういう方向に向かっており、日本がどういう立ち位置にいるか、技術の素人にもわかるように解説いただいた。</li> <li>・技術力は高いのにマネジメント全般に弱いために、日本に対する世界からの評価が低いという事例は、まさに当社の課題そのものと重なって見えた。イノベーションには異業種交流が効果的ということを知り、大変参考になった。</li> <li>・講義全体が勉強になったが、特に融合によるイノベーションという考え方に共感できたとし、実践したいと思った。</li> <li>・グループ討議で、他のメンバーの方々の業種や業務内容もお聞きしながら将来のビジネスの可能性について考える時間があり、とても楽しく刺激的であり、理解度も深まったように思う。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常に高度なお話を、私にわかるレベルまで砕いて話していただけたことをありがたく感じた。日頃から異業種の情報にも興味をもつことや、柔軟な発想、縦と横の人脈づくりの大切さを実感した。</li> <li>・世界をデータで見ることの重要性と技術革新について分かりやすくお話しいただき、刺激を受けた。技術の進歩が今後の世界を大きく変えることや日本の今後の変化などを改めて考える機会になった。技術革新のスピードは凄まじく、自分がそれについていかなければならないと感じた。</li> <li>・社会は早いスピードで変化し、価値観も変化している。その変化に会社がついていけるかがカギであることがよくわかった。新しいサービス、心地よいサービスのイノベーションをおこすことの重要性がよくわかった。ソフトの部分は女性が発明していることが多いので、どんどん発揮していくのがよい。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野田聖子大臣のお話を聞いたこと。オーラと迫りに圧倒された。</li> <li>・野田聖子大臣が挨拶に来られること自体、内閣府が本気でやろうとしているのが伝わった。しかし自分自身、民間の企業人としては、社外取締役を増やすのは否定をしないが、社内取締役に就ける人材をいかに育ていくかだと思う。</li> <li>・グループディスカッションはざっくばらんにグループで話が来て、皆さんの業界や立ち位置やアイデアを聞けるよい機会であった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野田大臣の話が聞けてとてもよかった。改めて日ごろ気がつかない男女別姓など、女性が動かないと何も変わらないことがよくわかった。バランスのとれた研修プログラムであったと思う。</li> </ul>

## 第3回・京都

- ・開催日：2017年12月14日（木）
- ・出席者：29名
- ・講演：「当社の女性活躍の取り組みおよび役員・幹部に大切にしてほしいこと」  
ダイキン工業株式会社 執行役員人事本部長兼ダイバーシティ推進グループ長  
佐治 正規 氏
- ・講義：「技術・産業のメガトレンド、イノベーションをおこす経営」  
国立大学法人滋賀医科大学 研究統括本部医学研究監理室室長  
バイオメディカル・イノベーションセンター特任教授 小笠原 敦 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	18	67%	9	64%	9	69%
良かった	8	30%	5	36%	3	23%
普通	1	4%			1	8%
あまり良くなかった						
良くなかった						
	27	100%	14	100%	13	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	15	56%	6	43%	9	69%
理解できた	11	41%	7	50%	4	31%
どちらともいえない	1	4%	1	7%		
あまり理解できなかった						
理解できなかった						
	27	100%	14	100%	13	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人を基軸におく経営」では何が大切とされるのか、制度も含めて、具体的な話がわかりやすかった。</li> <li>・「上に行くほどまだまだ男性社会」など、綺麗事だけではなく現実的なポイントが盛り込まれていて、参考になった。</li> <li>・人を育てる大切さを改めて感じるとともに、「出る杭を認める」寛容さがイノベーションを生むことに共感した。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃部下との関わりなど悩むところも多いので、指針として指南いただき参考になった。</li> <li>・実際に、ダイバーシティに取り組まれている現場の様子がよく理解できた。既存の壁を打破する現実には相当厳しいもの、ということもよくわかった。</li> <li>・企業の社風が伝わる内容であった。他の会社でも展開できる考え方が散りばめられていたので、ヒントをいただいた気がする。</li> <li>・トップの考え方次第で、ここまで変われることに驚いた。</li> <li>・女性にとり今は100年に一度のチャンスという言葉聞き、勇気百倍になった。</li> </ul>

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マクロデータから現象を読み解くという手法、中でも市場の変化や国力を分析する手法を教えていただき、大変刺激を受けた。</li> <li>・ サービスとの融合の重要性を改めて認識するとともに、その難しさも感じた。</li> <li>・ 導入部分の日本の国際競争力の話で、一気に視野が広がった。ビジネスモデルの話は参加している者それぞれが、自身の所属業態になぞらえて、考えさせられたと思う。金融業界は、マイナス金利政策によりビジネスモデルの転換を余儀なくされているので、大変身につまされた。</li> <li>・ データによる日本のものづくりの現状と世界との比較、今後の物づくりは単につくるだけでなく、そこに付加価値がなければ生き残れないことを知った。グループディスカッションでは、AI等を駆使した異分野融合のビジネスモデルについて、参加者の様々な観点からの発想を伺って大変勉強になり、かつ面白くて充実した講義であった。</li> <li>・ 最後のワークでは、関係のないサービスを融合させることで新しい経営戦略を考えるかも、という発想がとても面白く、今後そのような見方で現業を見直してみようと感じた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マクロな視点で世界的な潮流であったり、大局的に物事を捉えるということであったり、様々なビジネスをイメージでき、とてもよかったと思う。</li> <li>・ いろいろな指標から日本の置かれている地位を知ることができ、有用な情報をご提示いただいた。講義中は一会社員といった小さな視点ではなく、日本の将来をより高い位置から眺め考えるという思考の転換が生まれ、有意義であった。</li> <li>・ 目からウロコの感覚で講義をお聞きしたので、思考が柔軟になった気がした。ワークショップも様々なアイデアがでて、面白かった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダイバーシティの取組についての講演とイノベーションをおこす経営の内容がバランスが取れていて、興味深く拝聴することができた。</li> <li>・ 講演では日本を代表する大手企業のトップの貴重な経営理念をお聞かせいただいたこと、講義では、大学だけでなく、大手企業や省庁等で経験豊富な教授によるデータに基づく付加価値創造とイノベーションについて大変わかりやすく教えていただいたこと、グループディスカッションでは参加者の皆さんの意見を聞くことができたこと等、大変充実した研修であった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の日本企業の現状と、世界的な競争力をつけるために必要な発想について聞くことができてよかった。</li> <li>・ これからの日本の経済社会や働き方を再考察できる研修であったと思う。</li> <li>・ 回を重ねるにつれ、どんどん私自身のテンションが上がっていくのがわかる。女性であること、そのことが大きなチャンスであること、それを生かすためにマクロの視野でみる（いつもミクロで見がち）、柔軟な発想を大切にすること等々、多くのことを学べた研修であった。</li> <li>・ 新しいビジネスについて討論することは、非常にためになる。</li> <li>・ 講義では毎回グループ討論課題をいただき、そこでグループの皆さんのお考えを知ることができ面白い。また、皆さんそれぞれの個性が出てそれに応じた役割分担が自然と出来るので、面白い。</li> </ul>

## 第4回・神奈川

- ・開催日：2018年1月16日（火）
- ・出席者：28名
- ・講演：「女性役員育成に向けて」  
株式会社横浜スカイビル 代表取締役社長 風間 利彦 氏
- ・講義：「グローバル競争を勝ち抜く経営」 一橋大学 名誉教授 石倉 洋子 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	12	48%	8	47%	4	50%
良かった	10	40%	7	41%	3	38%
普通	1	4%	1	6%		
あまり良くなかった	1	4%			1	13%
良くなかった	1	4%	1	6%		
	25	100%	17	100%	8	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	8	32%	5	29%	3	38%
理解できた	13	52%	9	53%	4	50%
どちらともいえない	3	12%	3	18%		
あまり理解できなかった	1	4%			1	13%
理解できなかった						
	25	100%	17	100%	8	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守りに入らない、常に時代を捉えて変化し続けることが大切という考え方に共感した。停滞は衰退だと感じた。</li> <li>・役員になるためには、人間力・総合力が重要、権限は持つことになるが権力は使わないようにする、今後必要になってくる能力等、グローバル経験の多い講演者の説得力のあるアドバイスを、自分ごととして日々を過ごす機会をいただいた。</li> <li>・リーダーにとって大切なことの一つとして、「自分なりの判断基準を持つ」という点が今の自分に参考になった。</li> <li>・どのような女性リーダーであれば一緒に働きたいと思われるのか、女性リーダーに期待したい点なども聞いたかった。</li> <li>・日本の老舗が何故長く生き残っているかというお話と、「否」常識というお話が印象的であった。イノベーションというのは大きく（画期的に）変化することだけを言うのではなく、時代に合わせて（顧客の好みの変化に合わせて）自身をどう変えたらよいかを絶えず考えていくことだと学んだ。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として、管理職として、経営者としての姿勢を教えていただいた。</li> <li>・10年ごとに経済周期があり、それを予知しながら経営のアドバイスをする重要性を学んだ。大企業での柔軟な変化はトップダウンでないとなかなかスピード</li> </ul>

	<p>についていけないことを認識した。変化に迅速に対応でき判断できる経営者と、それを実践する人材および資金力が益々重要であると思った。</p>
--	---

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日ごろから考えていた疑問に対するアイデアが浮かんだり、先生が生涯現役でエネルギッシュにチャレンジし楽しんでいる姿に大変刺激を受けた。</li> <li>・何でも話が来たらやったらよい、自分のキャリアをデザインすること、個人が力をつければ組織は強くなる等、パワフルな言葉が身にしみた。</li> <li>・常にポジティブで失敗も隠さず話してくださる姿勢は、多くの人の共感をよび、役員になろうか迷う人の背中を押してくれると思う。</li> <li>・事前課題の図書もそうだが、先生の豊富なご経験のお話や世界の動き等を聞くことができ、貴重な経験となった。</li> <li>・「時間軸を長く、視野を広く、世界はどうなっているか？」を考える習慣をつけるという点に、スケールの大きさと自分の視野の狭さを痛感した。</li> <li>・事前課題→ディスカッション→先生からのフィードバック→講義というスタイルがよかった。自分で考え、議論するところからスタートしたことで、講義内容をより理解することができた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に書籍を読んでいたもので、先生のおっしゃる意図がよく理解できた。</li> <li>・同じ書籍を読んでも、業種によって思いつくことが違うのが面白く、ディスカッションも楽しかった。</li> <li>・体験談の中からの講義内容により役員になるためのヒントがあった。</li> <li>・いろいろな会議の場に出ると日本社会の閉塞感を実感するが、気にせずどんどん発言しようと改めて思った。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書については会場でご販売いただく、あるいは予め配布いただけると手間が省略できて助かる。</li> <li>・講義（ディスカッション含む）だけの回があってもよいかも知れない。</li> <li>・研修中に軽食を食べることは問題ないとアナウンスしてほしい。講演者にも了承を取っていただければ、誰にも失礼にならずに、小腹を満たして研修にのぞめる。</li> <li>・参加メンバーの方々とラフな交流する時間を持ちたい、という話が出た。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を多くの方から吸い上げながらの研修は、時間が短く感じた。テーマは大きくても、参加者の業種や経験に合わせて進めるやり方を拝見し、勉強になった。</li> <li>・アイスブレイキングを入れてもよいのかもしれない。</li> <li>・皆忙しく、研修後に食事に行くような雰囲気にならないので、交流を深めネットワークを築くには、やはりグループ固定のプログラムの方がよいように思う。</li> </ul>

## 第4回・京都

- ・開催日：2018年1月18日（木）
- ・出席者：25名
- ・講演：「私が男女共同参画が重要だと考える理由」  
京都信用金庫 理事長 増田 寿幸 氏
- ・講義：「グローバル競争を勝ち抜く経営」 一橋大学 名誉教授 石倉 洋子 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	14	58%	7	64%	7	54%
良かった	10	42%	4	36%	6	46%
普通						
あまり良くなかった						
良くなかった						
	24	100%	11	100%	13	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	13	54%	5	45%	8	62%
理解できた	10	42%	5	45%	5	38%
どちらともいえない	1	4%	1	9%		
あまり理解できなかった						
理解できなかった						
	24	100%	11	100%	13	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的に女性だけのチーム・プロジェクトに対する印象がよくなかったが、実際の女性だけの支店設立に至った背景・業績を聞き、新たな視点を得ることができた。</li> <li>・講演者の「多様性がイノベーションに必要不可欠」という信念が強く伝わってきた。</li> <li>・講演内容は、同じ国内かつエリア限定の企業にあるにも関わらず、新しい価値観であり非常に勉強になった。論理展開も理解しやすく男性管理者等にも受け入れられやすい内容に感じた。</li> <li>・経験をもとにお話され、非常に説得力があった。伝えたいメッセージも多すぎず、わかりやすかった。イノベーション指数の話も、おそらく本で読んでもわかりにくいと思うが、説明を受けるとすごい！と理解できた。多様性がイノベーションをおこす理由が、少なくとも自分なりに少し説明できるようになったと思う。</li> <li>・「男女共同参画が進んでいない会社には、イノベーションが起こるとは思えない」という言葉が印象的であった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シリコンバレーの生産性に関する分析調査を背景として、企業が成長するためにはどうすべきかという視点に基づくものであり、形だけ、口先だけではないダイバーシティの推進を目指すものであったため、大変心強く感じた。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演者のお話は何度か聴いたことがあるが、心に響く語り方をされる方だといつも思う。今回は特にご自身のお考え等もお話しただいて、経営者としての理念をしっかりお持ちだと再確認した。</li> <li>・女性だけの支店が盛況という話も興味深く、会計士の会務でも女性だけの委員会をさらに積極的に進めていきたいと感じた。</li> <li>・男女共同参画の必要性を理論に基づき説明いただき、わかりやすかった。</li> </ul>
--	---

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まず自分が変わる」という点では、「あなたは誰？どこへ行こうとしているのか」と問いかけながら、成長していきたいと思う。</li> <li>・第4次産業革命について学ぶよい機会であったし、職業によって同じ事象に対する目のつけどころの違いがあり、わかりやすかった。</li> <li>・講義内のディスカッションが今回のように時間があると、触りでない部分の議論ができると感じた。</li> <li>・一言で言うと、チャレンジ精神と言うか、それを早くから実践され、実績を残して来られた講師に対して、敬意を覚えた。まだまだ努力をする必要がある事を自覚し、勇気をいただいた。</li> <li>・今後AIがどんどん取り入れられていく中で、人間がすることとの区別・すみ分けについて熟考するよい機会になった。また、何事にもポジティブに挑戦し取り組まれる先生の姿に感銘を受けると同時に、「自分自身の多様化、大きな後悔を残さない勇気を」の言葉が印象的であった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次産業革命が現に起きていることを前提に、今後、どのような経営の在り方が求められるのかということを考える契機になった。</li> <li>・何事にも積極的に学び生きる姿勢を教えていただいた。</li> <li>・事前に本を読んでおくという方法が大変よかった。</li> <li>・ポジティブ、アクティブな先生のオーラが満ち溢れていて、私もこれからもいろんなことではと目の前が明るくなった。</li> <li>・先生の話を生で拝聴できたという喜びがある。世界を舞台に活躍されているので、言葉が生き生きとして説得力があり、鮮度抜群の話が京都（地元）で聞けるとは素晴らしいことだと思った。</li> <li>・社外役員にも複数就任されているので、その実体験も聞ければなおよかった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3時間で2名の方を聞くにはもったいないような素晴らしい講師だと思う。</li> <li>・事前課題本を読んできた上でグループ討議を行ったので、活発な議論になりよかったと思う。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4回目となり、参加者に顔なじみの方も増えてきて、皆さんの向上心に刺激されている。</li> <li>・贅沢な研修を受けさせていただいていることに、改めて感謝する。何かに活かしていくことが恩返しと思った。</li> </ul>

## 第5回・神奈川

- ・開催日：2018年2月6日（火）
- ・出席者：29名
- ・講義：「企業価値と経営戦略」  
慶應義塾大学大学院 経営管理研究科准教授 齋藤 卓爾 氏
- ・講演：「女性役員を目指した意識行動変革を」  
首都大学東京大学院 社会科学研究科教授 松田 千恵子 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	11	38%	5	25%	6	67%
良かった	16	55%	13	65%	3	33%
普通	1	3%	1	5%		
あまり良くなかった	1	3%	1	5%		
良くなかった						
	29	100%	20	100%	9	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	14	48%	8	40%	6	67%
理解できた	14	48%	11	55%	3	33%
どちらともいえない	1	3%	1	5%		
あまり理解できなかった						
理解できなかった						
	29	100%	20	100%	9	100%

### 3. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい言葉とパワーポイントで具体例も見せていただき、経営戦略や意思決定を自分だったらどうするかという視点を持つことが、とても参考になった。また、質問からの導入は講義に一気に引き込まれた。</li> <li>・経営としての行動の性差について、改めて考えさせられた。差は差として受け入れて対処すればよいと思う。</li> <li>・広い視野や柔軟なものの見方が、これからの企業戦略には必要だと思った。</li> <li>・グループワークで、実際に勤務している職場の状況を披露しあえたことは教科書以上に学びがあった。非常によいテーマであった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説得力のある講義により、経営戦略の重要性を改めて認識することができた。また、現在の環境において有能な経営者が不可欠であることも再認識した。会社の役員として何が出来るか、何をすべきかを考える材料をいただけたことが大変有益であった。</li> <li>・多様な時代が刻々と迫ってきており、経営者の早急な意識改革をしないと会社の存立が危ういのではないかと認識した。プロ経営者の影響力も大きく、より魅力度の高い企業にしないと持続できない時代になってきていると思った。安定思考は捨てないといけない時代だと思う。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な例を多く取り上げてもらったので、全体として理解しやすく感じた。</li> <li>・いろいろなデータをご提供いただき、今後、説明する時に役に立つと感じた。</li> </ul>
--	---

#### 4. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員を目指すことに対して、漠然とした不安を抱えていたが、それらを明文化し、払拭させるとともに自信につなげることができた。</li> <li>・実際に行動を起こすためのアドバイスが参考になった。</li> <li>・役員となるとハードルが高いと思っていたが、これからの時代は新しい考え方、環境が要求されるため、女性にとってはチャンスと捕らえるべきだと考えることができた。</li> <li>・実体験を交え、若手社員や学生の感覚などとも比較しながらお話いただき、過去・現在・未来を意識して考えを巡らすことができ、とても有意義であった。また、女性が尻込みしがちな部分にフォーカスをあてて背中を押してもらった。身近なところからコツコツ始めることが大切だと改めて認識した。「自分の船は自分で漕げ」を胸に、困難に当たっても諦めず努力したい。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性役員としての心構えや姿勢など見習うべき点が多かった。モデルにさせていただきたい方のお話を伺う機会となった。</li> <li>・経験談・着眼点をわかりやすく伝えていただき、今後役員を受任するか否かを考える上で大変参考になった。</li> <li>・等身大の自分に響くものがあった。特に、「プロフェッショナルは一生かけてなるもの」という言葉が心に残った。</li> <li>・日本における前例踏襲型意思決定から、現場における迅速な意思決定への見直しが早急に必要であると認識した。「正論」「プロフェッショナル度」「コミュニケーション能力」「違う頭」などの重要性を感じた。＜自信が無い＞ある人などいない、＜実力がない＞つければよい。この言葉には勇気づけられた。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略の講義から、女性役員意識行動、アクションプランがつながっていてグループワークも活発にできた。</li> <li>・最後のアクションプランの共有の時間で、グループディスカッションできたのがよかった。他の方のプラン設定を聞き、参考になった。</li> <li>・社外取締役を目指す人と社内取締役を目指す人は、共通の知識習得もあるが、そうでないものもある。今後、展開していく場合、共通部分とそうでない部分でカリキュラムを考えても面白いと思う。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの全ての先生がそうであるが、専門外の聴衆に、短い時間の中で、「考え方」「とらえ方」を教えてくださいました。とてもありがたいと感じている。</li> <li>・アクションプランを書く上で、5回目に構成されたタイミングは役に立った。</li> <li>・講義では全体の話と理論がわかりやすく、講演では社外取締役の役割について、より具体的な話が聞けてよかった。企業経営戦略の推移の理解と、多様化時代における会社経営の危機意識がかなり高まった。</li> </ul>

## 第5回・京都

- ・開催日：2018年2月8日（木）
- ・出席者：25名
- ・講演：「できない、無理だ、は出発点」  
株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 小谷 眞由美 氏
- ・講義：「企業価値と経営戦略」  
慶應義塾大学大学院 経営管理研究科准教授 齋藤 卓爾 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	10	40%	6	46%	4	33%
良かった	12	48%	6	46%	6	50%
普通	2	8%	1	8%	1	8%
あまり良くなかった	1	4%			1	8%
良くなかった						
	25	100%	13	100%	12	100%

### 2. 講義の理解度について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良く理解できた	12	48%	6	46%	6	50%
理解できた	12	48%	7	54%	5	42%
どちらともいえない	1	4%			1	8%
あまり理解できなかった						
理解できなかった						
	25	100%	13	100%	12	100%

### 3. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都を代表する機械メーカーの女性経営者の方の貴重な話を伺えた。夫の遺志を継ぎ社長になられ、大変なプレッシャーだと思うが、明るくチャーミングな方で、周りの人達からの支えとご本人の覚悟で会社経営にあたっておられるのがよくわかった。</li> <li>・力強く会社を支えてこられた信念のようなものを言葉の重みとして感じた。</li> <li>・全ては「お客様のために」、ユーザーに尽くすことで信用を得ること、「できない、無理だ、は出発点」として努力された結果、今の会社があるということがよくわかった。上場企業で活躍する女性経営者にお話が聞けて、とても刺激を受けた。</li> <li>・何事にも楽観的に、楽しまれる姿勢に大変勇気をいただいた。</li> <li>・研修などでいつも目立たないようにしている自分の姿勢を反省した。わからないことをわからないと素直に伝え、具体的に聞く、企業の代表として参加していることを考え、あえて目立つという姿勢は素敵だと思った。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業で活躍される講演者の講演は大変説得力がある。また、そのお人柄には大変惹かれるものがあった。経営者としての時間管理を工数管理により行われているという話は、新しい発見であり、今後活かしたいと思う。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段聞けないことを多く学んだ。例えば、女性という身分をすべてプラスの方向に持っていくこと、タイムマネジメントが大事であることなど。</li> <li>・ 男性社会の中、気負わず社長業をこなされている姿に感銘を受けた。</li> <li>・ 技術的専門性を持たない社長がどのように組織をまとめていらっしゃるか、もう少しお話を聞かせていただきたいかった。</li> <li>・ 女性社長として尊敬の眼差しでお聞きした。欲を言えば、世界経済や女性社会といったより大きな視点でのご見解もお聞きしたかった。</li> </ul>
--	--

#### 4. 講義について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今必要な経営戦略について、自分自身の中で明確になった。</li> <li>・ 利益と経営者の役割について、わかりやすくシンプルにお示しいただき、理解出来た。</li> <li>・ 経営戦略の観点から M&amp;A をどう考えるかという視点を、新たに得ることができた。</li> <li>・ 自分が経営者だったらどう判断するかという経営者目線を身につけるためには、今まで以上に他業種の動向に注意を払わないといけないと感じた。</li> <li>・ 分析に基づく論理的な説明により説得力があり、大変わかりやすかった。</li> <li>・ ビジネススクールの要素を加味したアプローチが興味深かった。</li> <li>・ 女性と男性の分析はとても興味深かった。また、M&amp;A が増加する要因、日本ではなかなか進まない日本的な理由も大変わかりやすい説明で、よく理解できた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マクロな経済についてニュース等で読み解く方法を披露いただき、参考になった。</li> <li>・ 「女性は経営者に向いているか」が一般に言われているが、日本では女性より男性の方が失敗を恐れる傾向にあることが面白かった。</li> <li>・ 経営者としての性差のお話を伺うことができ、大変興味深かった。仕事上、あまり性別は意識していないが、はっきりと数値でみて違いがわかり面白かった。</li> <li>・ 場をまとめるのがうまく、知識の点では既知が多かったが、ファシリテーションの仕方が大変参考になった。</li> </ul>

#### 5. 本日の研修について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上場企業で活躍されている方の生の声は、女性として大変勇気づけられた。また、講義の女性と男性の性格の違いと経営方針の関係、M&amp;A の増加要因等大変勉強になった。アクションプランについても、ディスカッションすることで自分の方向性も確認することができた。</li> <li>・ 最後のアクションプランの共有では、短時間であったが他の方の計画を知れてよかった。士業の方は少し違ったが、企業は実務部分に加え、マネジメント力 UP や人間性の UP については、同じような内容で皆さん苦労されていると思った。ほかのグループの方のプランも知りたかった。</li> <li>・ アクションプランについて、どこまでの水準で考えたらよいのか、人それぞれとはいえ悩ましかったが、ディスカッションで話し合いができて、方向性が確認できてよかった。</li> <li>・ 毎回興味深いコンテンツで、参考図書も読むのは大変であるが、勉強になる。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社外取締役というのは、自身が選ばれるものであり、それに向けてのアクションプランというのは難しかった。</li> <li>・ 短時間でポイントをお伝えいただき、各講師の先生方には感謝の思いである。</li> </ul>

## フォローアップ・神奈川

- ・開催日：2018年3月6日（火）
- ・出席者：30名
- ・講演：「女性役員への期待 パーソナルブランドの確立」  
SAPジャパン株式会社 バイスプレジデント人事戦略担当  
アキレス 美知子 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	13	43%	7	33%	6	67%
良かった	16	53%	13	62%	3	33%
普通	1	3%	1	5%		
あまり良くなかった						
良くなかった						
	30	100%	21	100%	9	100%

### 2. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフブランディングについての話がわかりやすく、共感できた。特に自分の価値観をベースに、将来なりたい姿に向けてチャレンジしていくための具体的な7つのポイントも参考になった。</li> <li>・先生ご自身の様々な経験に基づく、キャリアアップの話を伺うことができた。特に、パーソナルブランドとリーダーへの期待の2点は、今後機会を見て振り返ることのできる内容だと感じた。</li> <li>・あるべき姿、なりたい姿を目指すこともしかり、それに至るには「個」としての魅力を磨くことも大切であることを学んだ。本日のチーム内で「Strength Finder」というWebツールに着目していたが、自分から見た視点のみならず、専門の分析ツール、あるいは他人からどのように見られているかを聞くことによって、新たな気づきにつながると思った。強みを意識しながら弱みを上手くマネジメントし、価値ある人材として他者の役に立ちたいと思う。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験豊かで、現実的なお話を聞いたことがよかった。自分を知ることと専門性の大切さを、改めて認識した。パーソナルブランドの話は特によかった。これからは弱みを修正するよりも、強みを伸ばしていきたいと思った。</li> <li>・自分をどう見せるか。自分の芯、軸をどこにおくのか。最後に、重要なテーマについて教えていただいた。しっかりと復習して練りたいと思う。</li> <li>・女性役員として何が必要かについて、具体的な内容が講義されたこと。女性としての生き方を考える機会にもなった。</li> </ul>

### 3. アクションプランについて

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の講義内容を意識しながら、それぞれのアクションプランから、共通点やユニークさ、重要な事柄をピックアップすることにより、個々の考えがつながり、広がりを見せ、軸となる事柄に辿りつくことが出来た。バックグラウンドも現在の役割も異なる方々でディスカッションしたからこそ、短時間でも化学反応が見られたのだと思う。自社に持ち帰り、この体験を活かしたい。</li> </ul>
----	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人のアクションプランをグループメンバーと共有し、全体で共有することで、今回の研修で一緒した皆さんとは同じ志をもった仲間だと強く感じた。置かれている状況は異なっても、目指す先は同じで、他の方のコメントに沢山の英知が含まれていた。各々達成に向けて、時に励ましあっていきたいと思う。</li> <li>・各グループの発表のスタイルも視点にも違いがあり、メンバー構成でワークにも多様性が生まれることもわかった。目標は個々に違いがあっても成長意欲が高く刺激を受けた。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんと共有することにより、刺激をいただいた。全体共有では、各チームのカラーがそれぞれあり、興味深かった。また、研修当初よりも、女性役員への距離が縮まっている人が多いと感じた。皆向上心の高い方であり、今後お互いに研鑽し合えるという期待を持つことができた。</li> <li>・他の参加者の考えを伺い、自分のアプローチを見直す機会になった。また、前向きな方ばかりで、刺激になり、元気をいただいた。</li> <li>・それぞれの会社での活躍の様子が聞け、また問題点なども話し合うことができよかった。職種や環境が違って、共通点が多くあることに気がついた。</li> </ul>

#### 4. 本日のフォローアップ研修、及び今回の研修全般について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各回、それぞれテーマが明確であり、事前学習も含めて中身のある研修であったと思う。業務終了後から時間をおかずに開始されるため、なかなか頭が切り替わらない瞬間もあったが、メリハリのあるスケジュール・進行であったため、どうにかついて行くことができた。</li> <li>・最終回に懇親の時間を設けていただき、参加者の皆さんと交流できた。毎回最後の15分交流（自由対話）の時間があれば、一層ネットワーキングができると思う。プログラムはよく練られている貴重な時間であったが、内容は簡単ではなく、もっと勉強が必要だと課題を感じている。学びのきっかけにもなった。</li> <li>・通常、拝聴できない先生方の講義を聞けたり、経営者の方の話や、研修に参加された方の話を聞けて大変有意義な時間であった。横浜に勤務されている方が多く、今後つながっていくことを期待する。</li> <li>・今回の研修の目的は女性役員候補生を育成し、女性役員比率を上げることだという話があったが、今回の研修全般を通して、(女性に限らず男性でも)若いうちから経営目線を意識して考えることが、将来的に優れたビジネスパーソンを育てることにつながるのではないかと思った。もう少し対象年齢を下げて(若い世代向けにも)よいように思った。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な経営課題等の課題解決策を検討するようなグループでの活動をできると、表面的でない関係が作れると思う。経営課題は、皆で持ち寄るもよし、アンケートをとって、その中から一般化した形で提示するもよし、講義のテーマに沿って、具体的な事例検討をするのもよし、と思う。インプットも大事であるが、議論する中で、他社の状況を知ることが重要な学びになると思った。今回の皆様と、これからよい関係を築いていければと思う。</li> </ul>

## フォローアップ・京都

- ・開催日：2018年3月8日（木）
- ・出席者：24名
- ・講演：「女性役員への期待 パーソナルブランドの確立」  
SAPジャパン株式会社 バイスプレジデント人事戦略担当  
アキレス 美知子 氏

### 1. 研修プログラム全体について

	全体		企業		士業等	
	人数	%	人数	%	人数	%
とても良かった	15	65%	8	73%	7	58%
良かった	6	26%	3	27%	3	25%
普通	2	9%			2	17%
あまり良くなかった						
良くなかった						
	23	100%	11	100%	12	100%

### 2. 講演について

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年間の研修のまとめとしてベストな講演内容であった。いろいろな Input 情報を自分の中で整理するツールになった。</li> <li>・輝かしいキャリアも「努力とチャンスを逃さない意欲があつてこそ」であることを学んだ。「女性だからと言われることにこだわらず」「相手の話に耳を傾け」「人を元気にする前向きなイメージを発信し」「見ている後輩を意識する」、そして「50%ルール」でチャンスを活かすこと、多くの言葉に共感した。</li> <li>・講師の方がなぜ人事業務を軸足とされたのか等、バックグラウンドを聞くことができることによりよかった。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のブランディング化はあまり考えてこなかったが、その必要性を気づかされた。</li> <li>・経験豊富な講師の話は刺激的であった。自分は何者なのか、何ができるのかを端的に表現する必要性を感じていた中、まさに「パーソナルブランド」の確立という面白いテーマでの講演で、とても参考になった。</li> <li>・豊富な体験に基づいた話は、大変説得力があった。再度、自分自身の経営に関する考え方を軌道修正するよい機会となった。</li> <li>・新しい分野にチャレンジされてきたことから得たエッセンスをレクチャーしていただいた。また、後輩に話をする際「私は恵まれていた」と言い過ぎないようにすることが大事であることが印象に残った。</li> </ul>

### 3. アクションプランについて

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と立場の違うモチベーションの高い方と具体的なアクションについて話をできたことは、とても参考になった。当初、個人で事業されている方の仕事内容は理解ができないのではと思っていたが、ベースとなる考え方、仕事の進め方、課題には共通するところが多く、回を重ねるごとに非常に有意義なディスカッションができたと思う。</li> <li>・アクションプランを立てるのに、現状把握および今後5～10年間にどうありた</li> </ul>
----	---

	<p>いかを考えるよいきっかけになった。また、グループメンバーのプランを聞き、自分のプランにも参考となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思っていた以上に職業によって、目指すべき姿の設定が異なるということに驚いた。皆さんの話を参考に再度練り直したい。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員の考えを聞くことができ、研修の総括にふさわしい内容であった。皆、同じようなことに問題意識を持ち、同じようなことを目指していきたいと考えていることがわかった。</li> <li>・自分以外の方の視点、チャレンジする内容も知ることができたのがよかった。</li> <li>・自分に今後継続できるか不安あり、継続的な集まりで確認していきたい。</li> <li>・回数を重ねて、メンバーと忌憚なく話せるようになっていて、盛り上がった。それぞれの道は違っても、目指すものは似ている。取り入れたいことが多くあり、有意義な時間であった。</li> </ul>

#### 4. 本日のフォローアップ研修、及び今回の研修全般について、気づいた点や感想など

企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方と出見え、実りのある時間となった。全て参加はできなかったが、自分だけでは知れない情報や人脈に出会えた。今後もこのような会は、ぜひ継続していただければと思う。</li> <li>・錚々たる講師陣の体験談を交えた講演や、役員になるために必要な内容をご教授いただいたりと大変勉強になった。会社において全体最適となる思考を持ち、貢献できる仕事を提案・実践していきたいと考えている。その結果、女性の思考および観点を活かし発言できるような役員を目指していきたいと思う。</li> </ul>
士業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回素晴らしい講演・講義を拝聴することができ、自身の中で思考の変化が起きた。講演の中にもあったが、Visibilityが大切ということで、私も乾杯のご発声や締め挨拶等にお声掛けいただけるよう、今後は属する先々で存在感を示していかなければという気持ちになった。</li> <li>・業種職種を分けて研修をしないと、わかっていることや学ぶべきことが違うと思う。</li> <li>・プロジェクトの当初の目的にはなかったと思うが、本研修自体のフォローアップとしてアクションプランの振り返り等を、半年後や1年後に行っていただければ、ネットワークを継続する点や気づきの点で望ましいと思う。また、こうした社外トップの方の講話を聞いたり、異業種の皆様と出会う機会は少ないため、今後も継続して研修を開催していただければ、より多くの女性マネジャーが女性取締役としての職責について現実問題として捉え、準備できる機会になると思う。</li> </ul>